

有宵会だより

第114号
発行所
特定非営利活動法人
岳書館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-6

九星と易断による 十二月・一月の運勢

気学では子の一白
十二月七日（大雪）節入

破		
9	5	7
8	1	3
4	6	2
ア		

生氣

天道

破
天道
一月六日（小寒）節入
気学では丑の九紫

ア		
8	4	6
7	9	2
3	5	1
生氣		



令和四年の年末世相

新年を前にしてのコロナ禍で辟易、もう止めてほしいと申し入れたい。四十年ぶりの物価高、円安、コロナを加えて三重苦。いつまで続くのか。

円安は沢天夬の九四
物価は火沢睽の上九
コロナは火地晋の上九

さて三卦共に見通しは容易なものでなく越年、紆余曲折の変転を経て収まるのは年度をまたがる気配が濃厚です。

円安には米国の利上げとインフレ動向の対策では……。今後の利上げは艮為山の六二の得卦です。二年余の年数が必要とする艮の象意ですが果たして世界経済の流れが影響し予断を許しません。

二月のロシアのウクライナ侵攻。世界を東西に分断。ますます混沌の見通しですが、最終時期は天沢履の九二。誌面一杯で稿を改めます。

一白水星の人の運勢

十二月筮—雷沢帰妹九二
一月筮—地山謙初六

暮れは忙しく雑務が多く早めに処理をする。仕事は平穩、中旬は出費を押さえる。負担になっている交際の解消。家庭を守る喜びと健康面は良い。一月は何事にもゆつくり進める。堅実な方針を貫く。新情報に乗らず新規事は静観。家族仲良く接し、風邪流感に用心。

二黒土星の人の運勢

十二月筮—水火既濟初九
一月筮—地風升九二

年末の活気は本物、公私共にてきぱきと片付けて安心。仕事に好機あり。熟するまで待つ。金銭の調達は順調にいく。軽率な言動を慎む。体調無事。

正月の風景は静かで平安。一年の計は元日にあり出世運を望む。家族に慈愛を示し、絆を強める。既往症など日頃の管理を。

三碧木星の人の運勢

十二月筮—風水渙上九
一月筮—艮為山九三

歳末の運氣は慌ただしく、予定や連絡などで油断をしやすい。自己流にならず意見を聞く。公私に事実の確認と重体自己に用心。のど咳に対処。

新春を迎え発展の機運が生まれる。わが住まい財産の話題。仕事上の変化など注視。どの問題も現状維持。冷え風邪対策。

四緑木星の人の運勢

十二月筮—沢火革六二
一月筮—天風姤初六

年越しに追われることなく平均ペース。仕事は几帳面な処理で快い。私用は延びる。会話不足で情報なく損をする。挨拶忘れず。体調は忍耐強く。

正月は家庭円満の喜び、小さな贅沢を楽しむ。仕事は和やかでも甘い。収支を記録。足腰鍛える。

五黄土星の人の運勢

十二月筮—沢天夬九二
一月筮—火沢睽九四

年の瀬は雑務に忙殺される。騎馬に乗り独走しやすく、意見対立で障壁

作る。失言再発と金運は消耗型なので蓄財を忘れずに。時々疲れを癒す。新年を迎え気分の一新があるので快適。あれこれと「三鬼」を追わず王道一筋にいけば成就。仕事に洞察力あり。婦人福を呼ぶ。

六白金星の人の運勢

十二月筮—離為火初九
一月筮—火風鼎六五

終止符を打つ十二月は足が走り懸案二件を果断に処理。尽くすと氷解。書類と金銭は紛れやすく用心。安請け合いは禁物。情愛のもつれと歯痛対処。

旧年の多事が一段落。新年の喜びが強く祝膳に酔う。下旬に実力を出す。運氣は復調の兆しあり、友情心は特に大切。

七赤金星の人の運勢

十二月筮—雷風恒九二
一月筮—風山漸九五

十二月の多事多用さは前月から続き背を押される。仕事の責任を果たすのが肝要。判断が甘いと痛い目に遭う。家庭は安心感。足腰鍛えておく。年が改まれば意欲が十分。改革方針を進める。

希望を大胆に生かすこと。家庭状況に変化が伴うが今は平穩。見聞を広めておく。

八白土星の人の運勢

十二月筮—雷天大壮初九
一月筮—山風蠱上九

今年の暮れは例年になく思いが深い。忙しいわりには能率が上がらず平凡。順序よく予定を仕上げ、実より名を生かす。金銭は締めてかかれ。公私慎重に。

一月は平穩。三が日は和やかな喜び。ややマンネリで新鮮さが少ない。大言吐かず背伸びせずが賢明。今冬に負けず。

九紫火星の人の運勢

十二月筮—風火家人九五
一月筮—雷火豊六二

暮れは我が家の始末中心に進める。何事も急がず余裕の心持つ。仕事は楽しければ吉。旧年の交誼良い。忘れられない思い出を残す。健康保持。

一月は新春の気を受けてのどかに過ごしたい。現実の用事は無理せず節度を守る心得で。一陽来復の祀りで好転を心がける。足腰対策を。

九月有宵会報告

八川林加

九月二十四日（土）

THEATRE一〇一〇
（シアターセンジュ）

に於いて、NPO法人
易館・有宵会定期例会を
開催。佐藤宗弦先生の司
会で、第一部は、福田有
宵先生より例会開催のご
挨拶、金原玄周先生によ
る「鑑定アレコレ」のご
講演をいただきました。

第二部では、会場にゲ
ストをお迎えし、福田先
生による公開鑑定会を行
いました。

第三部は恒例の月筮研



究と題し、占的に対して
分占や副卦をどのように
取り入れるかといった占
断の重要要素となる奥義
を福田先生にご講義いた
だきました。紙面の都合
により、一部にフォーカ
スしてのご報告となりま
すことをご容赦ください。

第一部

「鑑定アレコレ」 金原玄周先生

《ご紹介》

金原玄周先生は、有宵
会での活動歴十五年以
上と、若手の筆頭として
ご活躍をされておられま
す。また、ご親族には奥
様のお母様であり、有宵
会の大ベテランで

もある、横小路絢
華先生とのご縁か
ら、ご一家で占術
の研究を続けてお
られます。ご講演
では、終始楽しい
雰囲気で会場の皆
様にお話をいただ
きました。

◆相談内容の割 合

二年間の「神易
館」での鑑定で特

に多かったご相談内容は
次の通りです。

- ・お金（仕事） 五五%
- ・人間関係 三〇%
- ・健康 十五%

江東区砂町の鑑定会や
三鷹国際交流フェステイ
バル等の鑑定会では、仕
事、人間関係のご相談が
メインでした。

- ・仕事の相談 六十%
- ・人間関係 三十%

一方、（金原先生の）
家族間での鑑定振り返り
では、健康に関するご相談が
七十%を占める時もある
など、鑑定者や鑑定
所の場所によって、ご相談
内容の比率が変わること
がわかっていきます。

◆鑑定会で留意すべき 点とは

かつて、自身（金原先
生）が高校生の時、友達
と無料鑑定所を訪ねた際、
「自分はどのような仕事
（職業）に就くだろうか」
を相談したことがあります。
すると、占い師から、
次のような言葉が返って
きました。

「君は将来頑張っても、
専務くらいにしかねない
いね。」

友達はどういうなこと
を言われたのかを聞くと、
何と「社長までなれる」
言われたというのです。
「なぜ、僕は努力しても
専務までにしかねない
のだろう」

後にその占い師は、中
村文聰先生の『気学占い
方入門』に記載されてい
る傾斜法を参考に答えて
いたのであることがわか
りました。しかし、子ど
もの頃に言われた「努力
しても、出来ない、なれ
ない」という否定の言葉
には、長い間引きずられ
てきました。

そのような経験から、
小・中学生や高校生といっ
た子ども達にお話をする
際は、大人以上に配慮を
するようにしています。

◆子どもからの相談例… その一

子ども達からの相談に
は、次のような傾向があ
ります。
・目標が決まっている子
は殆どいない
・将来、何になったらよ

いかなの質問が多い

そこで、子ども達にも
親しみやすいように、イー
チンタロット（易占タロッ
ト）を使い、得卦から説
明をしています。

*カード占のため、爻は
省略。

「将来どんなこと（仕
事）をしたらい？」
―得卦の一例―

①火風鼎

②兌為沢

③山天大畜

④天雷无妄

*①②は、女の子からの
相談で得卦。③④は、男
の子からの相談で得卦。

◎火風鼎（①）

象意の通り、「料理関
係がいいんじゃない？」
とアドバイスしたところ、
料理が大好きとのこと。

自分の好きなことを肯定
してもらえたことで、キ
ラキラ輝くような笑顔で
聞いてくれました。

◎兌為沢（②）

兌の象意から、相手を
悦ばせるような仕事によ
いと考える、「エンターテ

イメント関係の仕事は向
いているね」とアドバイ
ス。すると、現在ダンス
を習っているとのこと。
その子は驚いた表情で話
を聞き入り、とても嬉し
そうにしていました。

◎山天大畜（③）

十歳位の男の子でした
が、大畜の意味から蓄財
に関係する「金融関係の
お仕事はいいね」と伝え
たところ、金融という言葉
がうまく伝わらず、そ
の子はピンときていない
様子でした。子どもに説
明をする際は、言葉をお
だいて話をしてあげるこ
とが必要であると教えら
れるケースでした。その
子と一緒にいた母親から
聞いた話では、父親の職
業が銀行員とのこと。恐
らく易の卦は、金融業の
仕事に就いている父親の
様子を捉えていたものと
考えられる一件でした。

◎天雷无妄（④）

当初、答えに迷いが出
た卦でした。无妄の意味
から、「定まらない」といっ
た解釈に陥りやすい卦で

す。そこで、この先で色々なことに興味が出てくる。その中から決めていけばいい、という内容で案内をしました。

後日、福田先生からは次のようなアドバイスをいただきました。

― 天雷无妄の卦では、自然科学の先生や学者が向いている―

◆子どもからの相談例…その二

「プロのサッカー選手になれますか？」

得卦 風山漸

現在、フオワードのポジションで頑張る男子からの相談です。目標を指して頑張る子を前に、「夢を壊してはいけない」という配慮を常に心がけています。下手に答えてしまった場合、折角のやる気を削いでしまうからです。今回の得卦は、風山漸。卦の意味としては悪くありません。では、「プロのサッカー選手」を占めた場合はどうか。プロのサッカー選手は、十代や二十代でプロになるケースが多いのですが、漸の場合は、山

(艮)の上にある大木

(巽)がゆっくり何十年もかけて成長を続ける姿です。つまり、大成するには非常に時間がかかることを含んでいます。また、内卦の艮は、足のスビード感を捉えているとの見方も出来ます。

そこで得卦に従い、子どもの気持ちに寄り添いながら、次の様に説明しました。

・努力を続けられれば、サッカー選手になれる

・内卦の艮は、「止める」という意味もあることから、ディフェンスのポジションを練習してみるともつと上手になれる。

すると、横で話を聞いていた母親から「実は、サッカーのコーチからは、ディフェンスにまわるように言われている」との話が返ってきました。

易神は、占的に対して厳しい現実を示しながらも、同時に改善策を示していることがわかる一例でした。

◆子どもへのアプローチ

・どれだけ高い目標であっても、まずは「できる」

と言つてあげること

(夢を壊さない)。

・目標を達成するためにはどうしたらよいかのアドバイス

・(プラスアルファのアドバイスとして)勉強をするよう勧めること。目標に近づくための知恵がつく

・お家では、お手伝いをするように

勉強は、やりたいことや叶えたいことに必要な知識がつかえます。また、別の視点から物事を捉えることが出来るようになります。ただ、やりたいことばかりをやれば良いというだけでなく、家での手伝いもすること。思

春期の子ですから、親よりも占い師に言われる方が断然素直に聞いてくれます。そして何より、横で話を聞いている親からも「よくぞ言ってくれた」と喜ばれます。

◆社会人からの相談

「これから小説家でいられるか？」

得卦 水風井 九五

神易館でのご相談です。ご相談者は、高校の非常

勤で国語を教えている教師のかたでした。小説のライトノベルのジャンルを得意とし、これまで同人誌や単行本を出版した経験もありとのこと。現在も編集者のかたが付いて執筆活動が続けておられるそうです。作品の発表の場は、紙だけでなく、WEB上という場合もあり、作品へのアクセス回数が評価の基準になるとのこと。しかし、読者からのアクセス回数が伸び悩んでいるので、今後、小説家として食べていけるのか、心配になりました。今回の鑑定で相談にこられた状況でした。

易の得卦は、水風井の九五。爻辞は「井冽。寒泉食。」とあります。井戸の中で濁りのない澄んだ水が飲めるところを得ていますので、素直に「小説家として食べていける」旨、お答えしました。では、どのようにすればよいか、というアドバイスでは、水風井の「固定して存在する井戸がその場に住む人々の喉を潤す」という様子を次のようにご案内しました。

・誰でも喜ぶような様々

なジャンルに手を伸ばす小説の書き方ではなく、自分の得意な分野に特化して執筆活動が続けていくこと。その後の結果は、次回ご来場の際にお聞きしたいと思います。

― 第二部 ―

公開鑑定会

福田有宵先生

《ご紹介》

福田有宵先生の新たな試みとして、初対面の飛び入りゲストを会場に迎えし、公開鑑定会を行いました。今回の鑑定では、ご相談者のご氏名、ご生年月日の情報から、「仕事について」のご相談にお答えいただきました。

*職種の事前情報はお聞きせずに鑑定が行われました。

◎ 姓名・気学からご相談者を知る

姓名 三才配置

木―木―金

天格 二十一画

人格 二十二画

地格 十七画

総格 三十八画

外格 十六画

◎ 相談者

壬申年生 三十代男性

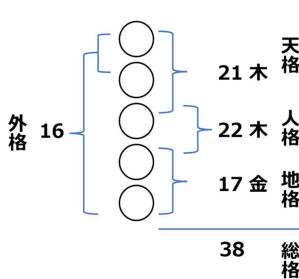
本命星 八白土星

月命星 七赤金星

傾斜宮 乾宮傾斜

した。また、会場ではご氏名を公表いただきましたが、会報誌上では匿名と致します。

ご相談者 姓名 三才配置



まず姓名を拝見。ご相談者の家は、父親が主となります。ご本人も真面目で熱心な部分、多彩な才能があり、父親の気質を受けています。

また、お父様は、ご相談者がお生まれになった際、次のようなことを願う名づけをされたと考えます。

・上に立つ人になってほしい

・手堅く生きてほしい

姓名では、天格・人格・地格から判断をしていきますが、人格は人生を示すうえで重要な要素を持つ部分になります。ご相談者は人格二十二画ですから、様々な分野に好奇心を持つので多彩です。そして、多くの事を学んで糧にしたいと考えます。しかし、自分にとってよいものを選ぶうとする時、何をすればよいか、どれを選べばよいかと迷いを感じる場合があります。

例えば仕事であれば、どの方面でも適応力をもつてこなすことが出来るために、現在の仕事を永続的に続けるべきか、或いは転機があれば別の道に進むべきか、という具合です。一方、地格の十七画は軽はずみな行動をとることはしませんので、人格二十二画の動きを抑え、タイミングをみながら手堅く動く方法を検討

します。

気学で判断をする場合は、本命八白・月命七赤の乾宮傾斜から、今年から来年にかけては「将来」に対する思いに重みがある時であるといえます。

姓名の配置と九星気学を結び付けながら判断をするという方法は有効な検討手段になります。

本命星の八白土星は、個性的で自己を主体とする考え方を持つ星です。また、ある傾向の職種に就くのではなく、幅広いジャンルで技を持つことが出来るため、百八十度の転換をして別の分野で活躍することがあります。

◆傾斜宮の特徴

ご相談者の月命盤と傾斜宮

6	2	4
5	7	9
1	3	8

本命星

ご相談者の月命盤から傾斜宮の配置をみて次のような傾向がわかります。

・自分のことよりも社会や国内外のことに興味をもつ。

・新聞やテレビなど情報の分野に興味があり、その方面の知識を増やし生かしていく。

・自分を知り、プライドを守る。外に対して自分の能力を誇示することはないが、内心には秘めている。

・親孝行である。親との衝突があっても心は通じている。特に母親を大事にしている。

・考えていることを逐一説明しない。最終的な責任（決断）は自分にあるとする姿勢。

◆易による判断
―占的を三つのテーマに分けて立筈―

一・仕事運について

本卦 雷風恒 九二



「恒」は常であること、安定の状態です。九二の

爻辞は、「悔亡。能久中也。」です。本業を守り、勉強するという意味から、現在の仕事を続けるよう示しています。

ご相談者の会社の組織は、約二年位前に大きな組織変更が行われていると見られます。その為、暫くは組織の変更はないとみています。三爻と四爻の陽爻は、その職場に優秀な上司がいることを示します。上下関係では頭を押さえられることがあります。横のせめぎあいがない分、安定して仕事ができるのです。

二・現在の仕事を続けられるか

本卦 巽為風 上九

上九の爻辞には、「巽在牀下。喪其資斧。貞凶。」あり、将来であれば吉で、商売の場合なら盛んな様子ですが、活気がある一方でその仕事や技術を失う場合があることを示しています。故に慎重な検討が必要です。巽の重卦ですから、この場所に留まることはなく、遠い先には転機が訪れ、転職の機会があるとみま

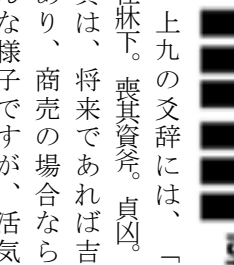
す。しかし、今の段階で先を見る事が出来るだろうか、という点です。上爻を六年位先とみて、転機がきた時点で改めて検討をいただきたいと考えます。

六年といえ、ご本人が職場でどのような存在になっているか。ご相談者が仕事を覚えて中堅上位の地位になり、これから更に伸びようとする時に変化が表れるという見方が出来ます。巽の重卦の場合は、ある時に同業からスカウトをされるというこ

とも考えられます。

三・将来志望すること

本卦 沢雷随 上六



上九の爻辞には、「巽在牀下。喪其資斧。貞凶。」あり、将来であれば吉で、商売の場合なら盛んな様子ですが、活気がある一方でその仕事や技術を失う場合があることを示しています。故に慎重な検討が必要です。巽の重卦ですから、この場所に留まることはなく、遠い先には転機が訪れ、転職の機会があるとみま

す。しかし、今の段階で先を見る事が出来るだろうか、という点です。上爻を六年位先とみて、転機がきた時点で改めて検討をいただきたいと考えます。

六年といえ、ご本人が職場でどのような存在になっているか。ご相談者が仕事を覚えて中堅上位の地位になり、これから更に伸びようとする時に変化が表れるという見方が出来ます。巽の重卦の場合は、ある時に同業からスカウトをされるというこ

とも考えられます。

三・将来志望すること

本卦 沢雷随 上六



上九の爻辞には、「巽在牀下。喪其資斧。貞凶。」あり、将来であれば吉で、商売の場合なら盛んな様子ですが、活気がある一方でその仕事や技術を失う場合があることを示しています。故に慎重な検討が必要です。巽の重卦ですから、この場所に留まることはなく、遠い先には転機が訪れ、転職の機会があるとみま

ります。上六の爻辞では、「拘係之。乃從維之。」とあります。この爻は、繋げるところになりますので、この先も職種を変えらるという大きな転機などはありません。従って、現在の道を行きなさいという結論になります。

―今回の公開鑑定では、福田先生とご相談者、会場参加者による質疑応答の時間も設けられ、双方向で検討する機会をいただきました。紙面上の都合から質疑応答や鑑定の詳細部分は割愛させていただきます。何卒、ご容赦ください。

―第三部―
月筮占例
福田有宵先生

〈占例〉
田安はいつまで続くか
得卦 艮為山 九三

艮為山ですから、すぐには解消しないでしょう。年内は田安の状態が続きます。重卦ですから一旦は峠を越えるものの、すぐにまた山がきてぶり返す様子です。来年の年度変りの時に手が打てるか、という状況です。

―今回の月筮占例では、「円安」や「株価売買に關して」等を題材に、福田先生、佐藤先生より、得卦の詳細な検討方法や、実例を元にした易の分占・副占の捉え方についての講演をいただきました。

福田有宵先生と行く壬寅年秋季大法会とパワースポット巡り

岩崎杏泉

催行日十月十五日～十六日。参加者四十七名。晴天。

學侑堂の杉本先生は千手院で得度をして高僧の貌下様から「杉本光眞」というお名前を頂いておられます。

毎年二月の寅月、寅日、寅刻とお参りするのですが、今年は寅年でもあり十二年に一回の大法要となりました。

信貴山では「寅の年」をご縁日時を定めて特別に崇めております。

特に寅が三つ重なる節は聖徳太子が毘沙門天王より大利益を頂いた故事にならない「三寅の福」と

呼んで最も多くの福が授かると言われているそうです。

当初は令和四年二月五日～六日だったのですが、コロナ感染者が全国に拡大し、奈良の信貴山千手院から中止のご連絡がありました。その後、千手院から十月十五日～十六日に延期になったとのご連絡がありました。季節は秋になり、どこか観光もかねて行くには丁度良い時期ではと。その時までコロナ感染者が減少し収束してほしいと願っていました。

行程も新しく変更し、十月十五日は新大阪駅からバスを手配し、方違神社←住吉大社←千手院着という行程です。予定通り午後四時半頃千手院に到着し、住職、お坊さん達に迎えて頂き、女性の皆様は各自の部屋へ、男性の皆様は大部屋へと移動しました。午後六時より夕食をとり午後七時から大護摩祈願。毘沙門天様のご真言「おんべいしらまんだや そわか」

を唱えました。大護摩祈願を終えてから空鉢堂へお参りに行きました。

空鉢堂は命蓮上人が鉢に憑けて飛ばした神霊ですが巳の姿（竜神、難陀竜王八大神の中では最上首の竜王）で出現される空鉢護法の神を祀っています。そこへ行くには、数多くの鳥居をくぐりながら木々の中の参道を二十分程登ったところにあります。コロナ禍の前は本堂前の手水舎にあるポットに水を入れ、空鉢堂に持参してお供えし、一心に祈願すれば一願は成就されると言われているそうです。（今回はコロナ感染防止の為、お水を持参するのは中止でした。）

空鉢堂まで登るのに午後八時とあって辺りは暗いのですが赤い提灯が道案内をしてくれて坂道を登って行きます。汗をかきながらまだかまだかとやっと空鉢堂まで辿り着いたときは心地良い風が吹いてきて気持ち良かったです。お参りを終えて下山し各自の部屋で仮眠をとりました。

十月十六日晴天。壬寅の日大安。早朝午前三時（五時（寅の刻）に「朝護孫子寺」にて毘沙門灌頂の儀式が行われました。毘沙門灌頂は秘儀なので公にはできません。

寅年には甲寅に始まり、丙寅、戊寅、庚寅、壬寅と五種の寅年があり、このうち三つの寅年の灌頂に入壇する者は最高福者になると言われています。

「毘沙門灌頂」とは概要だけ申しますと、初めに本堂に入った入壇者（参加者）に密教の戒めが授けられ、その後、目隠しをした状態で毘沙門様の曼陀羅世界に入ります。そこで各自が花を投じ毘沙門様と縁を結び管長様より智慧の水と秘密の印契（手指を使って毘沙門様の働きを表す）とご真言を授かります。最後に弘法大師様をはじめ密教伝来のお祖師様に感謝の礼拝をしてお堂を出ます。

これらの一連の儀式を経ることにより今までの自分を一度なくし毘沙門様

の子として新たな生を授かることとなります。

信貴山千手院で得たこと、三寅参りに参加して得たことをこれからの人生に役立てるようにしていきたいと思っています。貴重な体験に参加させて頂いて感謝しています。

千手院を午前七時半に出発して石上神宮←橿原神宮←橿原オークホテル昼食←當麻寺へと参拝、お参りし新大阪駅午後四時半頃着。自由解散となりました。

お世話係として福田有倭さんと杉本侑穂先生のお手伝いをしてきました。が私達も初めての経験であり慣れない点で皆様にご迷惑、ご不満もあつたことと思います。でも参加者皆様のご協力のおかげで無事に無難に終えられたことに感謝申し上げます。また、大阪在住の佐々木様のご尽力、ご配慮により四神社を正式参拝でき、貴重な体験をさせて頂いたこと、そしてこのような体験に導いて頂いた杉本侑穂先生、福田有宵先生に感謝申し上げます。

【占例紹介】

長澤光祐先生

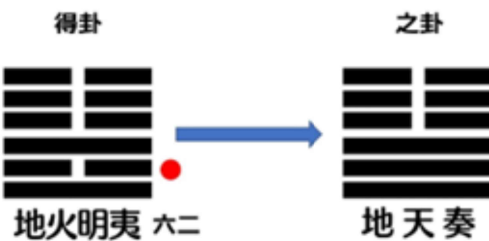
《ご紹介》

長澤先生は、福田有宵先生の湯島聖堂 易学教室の師範科を経て、現在は検見川神社境内の「神易館」で鑑定のご出演をされておられます。また、西洋料理のプロフェッショナルでもあり、多彩な才能をお持ちの先生です。今回の占例は、令和四年五月二十一日に立筮された件についてご紹介させていただきます。

◆ロシアとウクライナの問題はどうなるか？

得卦 地火明夷 六二之卦 地天泰

ロシアとウクライナの問題はどうなるか



〔占考〕

夷は「やぶる」であり、傷つけられる、である。さしずめ上卦がロシアで

下卦がウクライナである。今正に先の見えない、しかも歴然たる力の差がある国からの、有無を言

わせぬ力で振じ伏せる一方的な攻め合いによる暗黒の世界におかれている、ウクライナと言える。

六二は離の主爻である中正の徳をもつ者であり正しく進んでいる。又、この爻辞に「左股用拯馬

壯」とあり、今尚戦いの傷を受け、今後多くの被害が有るが、ここで言う「強い馬」とは、他国の援助とみる。

之卦が「泰」であり、この先平和を取り戻すであろうが二年の月日は必要とみま

す。福田有宵先生による講評――

卦読みは充分です。占断の戦争終結と平和について、二爻の二年（陰位に陰でいる正位）というのは、納得出来ますね。名占になるでしょう。当

平和の道は早いと思います（離の賢明判断があれば良いのです）。

【NPO通信】

◎賛助金ご報告

次のかたがたより、有宵会活動費への賛助を賜りました。

様からのご厚情に心から御礼申し上げます。

＊令和四年十一月五日現在（敬称略・順不同）

安藤忠男

（三鷹分室所長）

大川法祥 阿部治

金原玄周

久保田恵都予

泰山林翰 櫻紫玉

＊賛助金を銀行振り込みでお送り頂いた場合は掲載が遅れることがあります。何卒ご了承ください。

◎行事・活動報告

◇九月二十五日（日）

第三十一回 三鷹国際

交流フェスティバル

無料鑑定会

出演者（敬称略・順不同）

佐藤宗眩 福田有宵
佐々木敦子 凜百果
野口真由美 卯月亭
山田倫子
濱口奈津子
八川林加（運営）

三年ぶりに三鷹国際交流フェスティバルが開催され、有宵会では、佐藤先生を始め、十名のメンバーで無料鑑定会に出演をいたしました。イベントの開催にあたり、三鷹分室室長の安藤忠男様には、仏心両面でご尽力を賜りました。厚く御礼申し上げます。今回は、未だコロナ禍であることを考慮して、予約制での開催となりました。それでも、多くのかたにご来場をいただき、七十八名のかたからご相談をいただきました。お客様の中には、「この無料鑑定会に参加するのが楽しみで、三鷹に引越してきた」というかたや「ずっと楽しみに待ちわびていた」という嬉しいお言葉を沢山頂戴いたしました。

◇十月十五日（土）
（十六日（日）

信貴山 千手院様 寅参り

杉本侑穂先生主宰・學術堂様企画の信貴山千手院様へのお参りに、有宵会からも大勢が参加をさせていただきました。

遠方への旅行でしたが、世話人の岩崎杏泉先生、福田有倭先生らのご準備のおかげで、全員が無事に楽しく道中を過ごすことが出来ました。また、この旅行では、株式会社マルタマフーズ副社長 佐々木宏様に大変ご尽力をいただき、住吉大社様をはじめとする四社の神社様にご案内をいただくなど、またとない貴重な参拝体験をさせていただきました。心より御礼申し上げます。

◇十一月四日（金）
浅草 西の寺・鷲在山長國寺 西の市
今年も七十名以上の有宵会有志メンバーが長國寺様の西の市に参加をいたしました。

◎次回行事予定

◆十二月三日（土）
足立区勤労福祉会館

「展覧会」無料鑑定会イベント

足立区勤労福祉会館様主催「展覧会」で三年ぶりに無料鑑定会を開催いたします。

当日ボランティアでお手伝いをしていただけたを引き続き募集しております。（経験不問）

お問合せは、福田有宵先生・事務局 八川林加まで

◆岩槻大師彌勒密寺奉仕鑑定会（さいたま市岩槻区）

令和五年一月一日～一月三日

＊ご出演は、昨年度と同じ先生方にご協力をいただく予定です。

【事務局だより】

◎次回例会のご案内

日時／令和五年

一月二十八日（土）

午後一時～五時

会場／

北千住マルイ

THEATRE 一〇

一〇（シアターセン

ジュ）

一〇階 講義室

＊定員 五十名まで

＊開催時間の直前にお越しください。

＊今後も、例会およびイベント内容は、直前に変更・中止となる場合がございます。各種情報は、有宵会ホームページ等もご確認ください。

■有宵会LINE連絡網をおススメいたします！

ご登録を希望されるかたは、福田有倭先生ほか、有宵会事務局メンバーまで。

■令和四年九月度例会参加者

九月度は、四十名のかたがご参加されました。（懇親会は中止）

■新規入会者ご紹介

次の方々が有宵会にご入会されました。（敬称略・入会順）

直方 大

野口真由美

浜口奈津子

事務局長 八川林加